



滝小だより

令和4年度 第4号
 令和4年7月 1日
 北区立滝野川小学校
 校長 大瀧 浩之

宿泊学習の意義

校長 大瀧 浩之

気温がぐんぐん上がり、いよいよ子ども達の大好きな夏がやってきました。今年は学級単位ではありませんが、プールでの水泳学習も行え、水しぶきを上げながら、水と親しむ子ども達の姿が見られます。

6月には、5年生の「岩井自然体験教室」を行い、7月には、4年生の「那須移動教室」、6年生の「日光高原学園」と続きます。また、10月には4組の「那須宿泊学習」も控えています。5年生の岩井については、裏面で担任の佐藤が詳しく述べていますので、割愛させていただき、ここでは、学校における自然の中での集団宿泊行事を行う意義について述べさせていただきます。

宿泊学習は、小学校学習指導要領特別活動の中の学校行事「遠足・集団宿泊的行事」に位置づけられており、そのねらいは、次のように示されています。

自然の中での集団宿泊活動などの平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことができるようにすること。

ここでとても大切なことは、「平素と異なる生活環境であること」つまり、普段学校や家庭ではない環境において、様々な体験をすることにあると考えます。そこでは普段以上に友達と協力したり、時間を守ったりすることが求められますし、場面においては我慢せざるを得ない事柄も生じてきます。さらにその説明文には「体験を通して、学校における学習活動を充実発展させる。」とあります。ただ単に宿泊学習そのものを充実させるのではなく、体験を未来の生活に生かしていってこそ、その目的が達成できると言えるでしょう。5年生はこの目的をしっかりと達成できていると感じています。

宿泊学習だけでなく、学校における子ども達の全ての活動が、一人一人の成長に繋がっていくよう、これからも教育活動を続けて参ります。暑い夏を乗り切り、成長を遂げた子ども達の姿を楽しみにしています。

【7月の行事予定】

1	金	NIEたいむ	18	月	海の日
2	土	土曜授業日（非公開） サブファミリー合同避難訓練	19	火	全校朝会
3	日		20	水	
4	月	全校朝会 1年保護者会 那須事前検診(4年) 区SC	21	木	夏季休業日始 夏季水泳指導 個人面談
5	火	那須移動教室始(4年) 4組校外学習			算数教室 区SC(午後)
6	水	4時間授業 那須移動教室終(4年)	22	金	夏季水泳指導 個人面談 算数教室
7	木	児童集会 セーフティ教室(12年) きょうだいタイム クラブ活動 都SC	23	土	
8	金	NIEたいむ	24	日	
9	土		25	月	夏季水泳指導 個人面談 算数教室
10	日		26	火	夏季水泳指導 個人面談 算数教室
11	月	全校朝会 区SC	27	水	夏季水泳指導 個人面談 算数教室
12	火	安全指導 都SC	28	木	夏季水泳指導 個人面談 算数教室
13	水	校内研究全体会 4時間授業(6年3組を除く)			日光事前検診(6年)
14	木	フレンドフェスティバル(34校時)	29	金	夏季水泳指導 個人面談 算数教室
15	金	すこやか朝会			日光高原学園始(6年)
16	土		30	土	日光高原学園終(6年)
17	日		31	日	

笑顔がはじけた運動会

体育主任 岩田 健太郎

去る5月28日(土)、梅雨空が心配されましたが、当日は晴れ間も見え、無事に令和4年度運動会が実施されました。コロナ禍で実施される今年の運動会は、昨年度の反省を踏まえ、昨年度よりも多くの子供たちが教室ではなく、校庭で直接参加できるようにしました。また、保護者の方々が、子供たちの活躍を直接見られるように、PTAの方々のご協力をいただきながら様々な調整を重ねました。全校児童が校庭にでることはできず、保護者の方々にすべての競技を直接みていただくことはできませんでしたが、昨年度と比べると少しずつ元通りの運動会へと近づいていることを感じます。

今年は、「赤白ともに 一致団結して 正々堂々戦おう!」というスローガンでした。天候不順で校庭での練習が十分できなかつたにもかかわらず、優勝目指して精一杯取り組んでいる姿に、頼もしさを感じました。真剣な表情で、集中して表現に取り組む姿。短距離走で最後まで全力で走りきる姿。団体戦のときに自然と湧き上がる応援の声。校舎内にも響く「赤組!!」「白組!!」の掛け声。子供たち一人一人の姿に、「運動会を成功させよう!」という思いが伝わってきました。

また、今年の係活動は、5・6年生が行いました。学校のために頑張る高学年の姿を見て、下学年の子供たちに滝小の良き伝統が受け継がれるのだろうと感じました。

数々の制限がある中でも、子供たちの振り返りからは、大きな満足感が感じられました。運動会で学んだ「全力でやりぬくこと」や「仲間と協力すること」などが、子供たちの今後の学習や生活の中で生かされることを期待しています。これからも、児童の心身の成長のため教職員一同精一杯取り組んでまいります。

団結強めた岩井自然体験教室

5年担任 佐藤 歩

6月16日(木)~18日(土)の2泊3日、5年生は岩井自然体験教室に行きました。5年生の子供たちにとっては初めての宿泊学習。わくわくドキドキの3日間となりました。

1日目は、大房岬での磯遊び。ヤドカリや魚、イソギンチャクなどの様々な生き物を見つけ、網で捕まえて観察しました。大きなアメフラシも発見しました。びしょ濡れになった人も続出しました。夜は1日目の一大イベント、キャンプファイヤー。火の神様からいただいた火で点火!燃え上がる炎を囲み、ダンスやゲームをして大盛り上がりでした。

2日目の午前は、オリエンテーリングで大房岬の自然を満喫。活動班のメンバーで協力して、チェックポイントを回りました。午後は、アロハガーデンを散策。熱帯の植物を鑑賞するだけでなく、ヤギやモルモット、コツメカワウソなど、かわいい生き物たちとも触れ合いました。

3日目は、みんなが楽しみにしていた、鴨川シーワールド。土曜日だったので、少し混んでいましたが、活動班ごとに、ショーの時間等を考えながら回りました。子供たちは、シャチのショーで大量の水しぶきと、とても高く跳ぶシャチの姿に驚いていました。海を見ながらソフトクリームを口にすると子供たちの顔は、満足そうでした。

3日間の中で、学校ではできない体験がたくさんできました。宿の方からは、「宿の使い方がきれいだ」と褒めていただきました。みんなが使う所をきれいに使おうという意識をもって生活できた3日間でした。

共同生活を通し、5分前行動をしたり、すすんで協力したりすることができるようになり、学年としての力も高まりました。反省点は次に生かそうとする意識も生まれました。岩井で培った力をさらに伸ばしていきたいと思います。

